

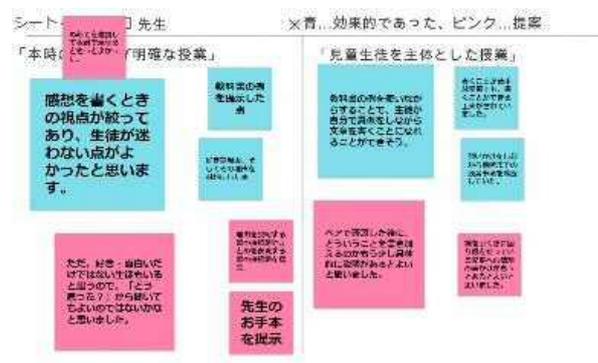


若手教員授業力向上セミナー ～オンラインでつながる学び合いの輪～

今年度、5月～9月に月1回、全5回の計画で「若手教員授業力向上セミナー」を実施しました。目的は、自信と夢をもって教職を目指せる人材の育成に向け、採用3年目までの若手教員の授業力向上を継続的にサポートすることです。令和4年度は、年間5回のオンラインによる研修を実施し、のべ23人の受講者（+同数の指導主事）の参加を得ました。いずれの回も、参加しやすいように放課後の時間での開催としました。受講者は、事前に、それぞれの担当学年・科目に応じて指導案（略案）を作成し、当日は、ZOOMを使って小グループに分かれ、他の受講者と互いに発表・協議し合ったのち、指導主事のアドバイスを受けるという内容でした。

【受講者アンケートからの抜粋】

- ・自分の教科の指導主事から助言を聞いて、とてもためになりました。（中・保健体育）
- ・自分の授業の在り方についてあらためて考える良い機会となりました。（高・数学）
- ・指導主事の先生方に多面的にアドバイスをいただき、授業改善の方向性を考えることができました。（高・地歴公民）
- ・指導案にしても模擬授業にしても、誰かの目に触れると考えると、自分の中で意識が強まりますし、アドバイスももらえてモチベーションも上がりました。（高・国語）
- ・ジャムボードを使うことで、自分の欠点が明確化してわかりやすいです。（中・英語）
- ・高校の模擬授業を見たことで、小中高の流れがわかって良かったです。（小・国語）
- ・これからの授業をよりよくしていきたいという刺激になりました。（小・特別支援）



最後に、複数回参加していただいた受講者の言葉を載せます。来年度、もっと多くの若手教員の方が参加していただけることを、所員一同、心待ちにしています！

【継続的にご参加いただいた受講者の感想】

このセミナーを受講したのは本校の教頭先生から勧めていただいたことからでした。私としても、指導主事の先生方からのご指導を受けたり、他の先生方の授業を拝見したりできる数少ないチャンスでしたので受講を決めました。

受講したことで生徒視点での「なぜ」を考える授業づくりを深く掘り下げることができました。また他校種の先生方からは授業の流れや板書の見やすさなど、刺激をいただくことができ、あらためて参加できて良かったと思います。ありがとうございました。（高・地歴公民）